



2019年8月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月3日

上場会社名 ケイティケイ株式会社
 コード番号 3035 URL <https://www.ktk.gr.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 青山 英生
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 青山 敏久
 定時株主総会開催予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年10月24日
 有価証券報告書提出予定日 2019年11月8日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 052-931-1881

(百万円未満切捨て)

1. 2019年8月期の連結業績(2018年8月21日～2019年8月20日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期	16,699	1.7	285	14.6	314	12.7	216	24.1
2018年8月期	16,989	0.8	249	18.0	279	10.7	174	20.6

(注) 包括利益 2019年8月期 165百万円 (14.9%) 2018年8月期 194百万円 (28.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年8月期	37.78		7.2	4.0	1.7
2018年8月期	30.44		6.0	3.4	1.5

(参考) 持分法投資損益 2019年8月期 百万円 2018年8月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年8月期	7,952	3,068	38.6	536.30
2018年8月期	7,938	2,960	37.3	517.40

(参考) 自己資本 2019年8月期 3,068百万円 2018年8月期 2,960百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年8月期	195	102	63	1,767
2018年8月期	176	76	333	1,737

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年8月期		0.00		10.00	10.00	57	32.9	2.0
2019年8月期		0.00		11.00	11.00	62	29.1	2.1
2020年8月期(予想)		0.00		11.00	11.00		29.1	

3. 2020年8月期の連結業績予想(2019年8月21日～2020年8月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,172	0.2	145	17.4	169	15.1	111	17.0	19.39
通期	16,700	0.0	288	0.7	315	0.0	216	0.2	37.85

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年8月期	5,725,000 株	2018年8月期	5,725,000 株
期末自己株式数	2019年8月期	2,864 株	2018年8月期	2,861 株
期中平均株式数	2019年8月期	5,722,136 株	2018年8月期	5,722,139 株

(参考)個別業績の概要

1. 2019年8月期の個別業績(2018年8月21日～2019年8月20日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期	8,059	0.6	196	33.2	243	29.7	169	44.8
2018年8月期	8,011	3.7	147	28.2	187	18.2	116	43.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年8月期	29.56	
2018年8月期	20.41	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年8月期	4,565	2,546	55.8	445.01
2018年8月期	4,549	2,456	54.0	429.31

(参考) 自己資本 2019年8月期 2,546百万円 2018年8月期 2,456百万円

2. 2020年8月期の個別業績予想(2019年8月21日～2020年8月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,084	0.5	165	7.4	112	8.1	19.57
通期	8,070	0.1	245	0.5	169	0.2	29.62

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(表示方法の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで様々な経済政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続いております。しかし、通商問題を巡る緊張の増大が世界経済に与える影響には一層の注意が必要であり、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動等により、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

このような環境の中、前期事業計画を発展させた新たな事業計画「ktkイノベーションプラン」を策定し、営業、生産、管理・経営、調達・物流の各部門に「本業回帰、新たなマーケティング手法の導入」「増産体制構築、ドラムリユース最大化、総原価削減、品質改善、最速開発」「新商品開発とコスト削減」「企業価値とワークライフバランスの向上」「コストダウンとサービスレベル向上」を戦略に掲げ、全社が一丸となって邁進してまいりました。

これらの結果、当連結会計年度は事業計画「ktkイノベーションプラン」が順調に推移し、当社を中心に売上高は上昇基調にありましたが、連結子会社の株式会社青雲クラウドにおける主要顧客の売上減少により、売上高は16,699,053千円(前連結会計年度比1.7%減)となりました。

利益につきましては、売上高が減少したものの、前期事業計画に引き続き、製造コストと調達コストの削減等を実現し、業務効率を向上させたことにより、営業利益は285,978千円(前連結会計年度比14.6%増)、経常利益は314,945千円(前連結会計年度比12.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は216,237千円(前連結会計年度比24.1%増)となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(イ) 資産

当連結会計年度末における総資産は前連結会計年度末に比べ14,618千円増加し、7,952,753千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ65,369千円増加し、5,056,259千円となりました。これは、主に現金及び預金が41,161千円増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ50,750千円減少し、2,896,494千円となりました。これは、有形固定資産が14,026千円、無形固定資産が12,707千円、投資その他の資産が24,016千円減少したことによります。

(ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ88,225千円減少し、4,307,647千円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が9,094千円、短期借入金が47,315千円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ5,321千円減少し、576,274千円となりました。これは、主に長期借入金が46,682千円増加し、繰延税金負債が19,181千円、役員退職慰労引当金が29,876千円減少したこと等によります。

(ハ) 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ108,165千円増加し、3,068,831千円となりました。これは、利益剰余金が159,015千円増加し、その他有価証券評価差額金が50,849千円減少したこと等によります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ29,155千円増加の1,767,019千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は195,167千円となりました。収入の主な要因は、税金等調整前当期純利益314,945千円であり、支出の主な要因は、役員退職慰労引当金の減少額29,876千円、法人税等の支払額75,683千円等であります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は102,201千円となりました。支出の主な要因は、有形固定資産の取得による支出44,161千円、差入保証金の差入による支出21,205千円によるものであります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は63,810千円となりました。収入の主な要因は、長期借入による収入250,000千円であり、支出の主な要因は、短期借入金の純減額60,000千円、長期借入金の返済による支出190,633千円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年8月期	2016年8月期	2017年8月期	2018年8月期	2019年8月期
自己資本比率 (%)	28.9	31.6	34.3	37.3	38.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	22.2	20.0	25.4	24.4	23.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	343.3	—	421.5	678.2	613.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	26.2	—	28.4	18.8	24.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

※キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

※有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済につきましては、雇用や所得環境の改善により緩やかな回復基調が続くことが期待されますが、海外経済の不確実性にも留意する必要があると、慎重な判断が求められる状況です。

このような経済状況を前提として、当社グループは「お客様の発展をトータルにサポートし、お客様にお喜びいただき、社会に貢献する」を経営の基本とし、新たな事業計画「ktkイノベーションプランVer.2」の実行と共に、高付加価値商品であるリサイクルトナーやOAサプライ商品、文具事務用品、OA機器などの商材を中心に、コスト削減や環境貢献につながる提案を行ってまいります。

上記を踏まえ、2020年8月期における通期連結業績は、売上高16,700百万円、営業利益288百万円、経常利益315百万円、親会社株主に帰属する当期純利益216百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、将来のIFRS(国際財務報告基準)適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月20日)	当連結会計年度 (2019年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,055,781	2,096,942
受取手形及び売掛金	2,361,022	2,366,863
商品及び製品	463,837	444,016
仕掛品	463	784
原材料及び貯蔵品	66,136	68,059
その他	46,688	86,724
貸倒引当金	△3,039	△7,132
流動資産合計	4,990,890	5,056,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,258,231	1,256,949
減価償却累計額	△837,610	△862,115
建物及び構築物(純額)	420,620	394,834
機械装置及び運搬具	195,270	219,984
減価償却累計額	△131,097	△138,617
機械装置及び運搬具(純額)	64,172	81,366
土地	1,116,543	1,116,543
建設仮勘定	—	1,000
その他	226,395	229,105
減価償却累計額	△183,255	△192,400
その他(純額)	43,139	36,705
有形固定資産合計	1,644,476	1,630,450
無形固定資産		
のれん	79,747	74,051
ソフトウェア	27,046	20,055
その他	6,320	6,300
無形固定資産合計	113,114	100,407
投資その他の資産		
投資有価証券	556,381	495,643
退職給付に係る資産	184,685	192,391
繰延税金資産	3,220	5,132
保険積立金	107,675	122,009
その他	376,604	391,339
貸倒引当金	△38,914	△40,879
投資その他の資産合計	1,189,653	1,165,636
固定資産合計	2,947,244	2,896,494
資産合計	7,938,134	7,952,753

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月20日)	当連結会計年度 (2019年8月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,826,701	2,817,607
短期借入金	1,021,212	973,897
リース債務	6,308	1,643
未払法人税等	54,348	77,399
賞与引当金	93,867	91,707
役員賞与引当金	15,698	10,850
その他	377,737	334,542
流動負債合計	4,395,872	4,307,647
固定負債		
長期借入金	177,061	223,743
リース債務	1,643	—
繰延税金負債	50,135	30,953
役員退職慰労引当金	96,547	66,671
退職給付に係る負債	125,323	120,479
資産除去債務	1,738	1,767
その他	129,145	132,659
固定負債合計	581,595	576,274
負債合計	4,977,468	4,883,921
純資産の部		
株主資本		
資本金	294,675	294,675
資本剰余金	663,325	663,325
利益剰余金	1,847,992	2,007,007
自己株式	△1,281	△1,282
株主資本合計	2,804,710	2,963,725
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155,956	105,106
その他の包括利益累計額合計	155,956	105,106
純資産合計	2,960,666	3,068,831
負債純資産合計	7,938,134	7,952,753

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年8月21日 至 2018年8月20日)	当連結会計年度 (自 2018年8月21日 至 2019年8月20日)
売上高	16,989,079	16,699,053
売上原価	13,520,014	13,270,827
売上総利益	3,469,065	3,428,225
販売費及び一般管理費	3,219,602	3,142,247
営業利益	249,463	285,978
営業外収益		
受取利息	277	319
受取配当金	11,671	16,832
仕入割引	45,671	38,426
受取家賃	56,067	50,104
その他	11,220	8,252
営業外収益合計	124,908	113,935
営業外費用		
支払利息	9,421	8,130
売上割引	61,969	64,874
不動産管理費	14,597	11,508
その他	9,018	455
営業外費用合計	95,007	84,968
経常利益	279,364	314,945
特別利益		
固定資産売却益	1,373	—
特別利益合計	1,373	—
特別損失		
固定資産除却損	4,665	—
社葬費用	15,778	—
特別損失合計	20,443	—
税金等調整前当期純利益	260,294	314,945
法人税、住民税及び事業税	74,833	97,259
法人税等調整額	11,276	1,449
法人税等合計	86,110	98,708
当期純利益	174,184	216,237
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	174,184	216,237

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年8月21日 至 2018年8月20日)	当連結会計年度 (自 2018年8月21日 至 2019年8月20日)
当期純利益	174,184	216,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,259	△50,849
その他の包括利益合計	20,259	△50,849
包括利益	194,443	165,387
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	194,443	165,387
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年8月21日 至 2018年8月20日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	294,675	663,325	1,742,473	△1,281	2,699,192	135,696	135,696	2,834,888
当期変動額								
剰余金の配当			△68,665		△68,665			△68,665
親会社株主に帰属する 当期純利益			174,184		174,184			174,184
自己株式の取得				—	—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)						20,259	20,259	20,259
当期変動額合計	—	—	105,518	—	105,518	20,259	20,259	125,777
当期末残高	294,675	663,325	1,847,992	△1,281	2,804,710	155,956	155,956	2,960,666

当連結会計年度(自 2018年8月21日 至 2019年8月20日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	294,675	663,325	1,847,992	△1,281	2,804,710	155,956	155,956	2,960,666
当期変動額								
剰余金の配当			△57,221		△57,221			△57,221
親会社株主に帰属する 当期純利益			216,237		216,237			216,237
自己株式の取得				△0	△0			△0
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)						△50,849	△50,849	△50,849
当期変動額合計	—	—	159,015	△0	159,014	△50,849	△50,849	108,165
当期末残高	294,675	663,325	2,007,007	△1,282	2,963,725	105,106	105,106	3,068,831

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年 8月21日 至 2018年 8月20日)	当連結会計年度 (自 2018年 8月21日 至 2019年 8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	260,294	314,945
減価償却費	88,998	69,268
のれん償却額	5,696	5,696
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	24,624	6,057
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△500	△29,876
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,726	△4,848
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,254	△2,160
受取利息及び受取配当金	△11,948	△17,152
支払利息	9,421	8,130
固定資産除却損	423	—
固定資産売却損益 (△は益)	△1,373	—
売上債権の増減額 (△は増加)	46,978	△7,567
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△50,700	17,576
仕入債務の増減額 (△は減少)	△182,329	△9,094
その他	44,775	△89,148
小計	240,888	261,828
利息及び配当金の受取額	11,948	17,152
利息の支払額	△9,510	△8,130
法人税等の支払額	△66,636	△75,683
営業活動によるキャッシュ・フロー	176,690	195,167
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△168,806	△19,805
定期預金の払戻による収入	279,800	7,800
有形固定資産の取得による支出	△132,861	△44,161
有形固定資産の売却による収入	1,737	—
無形固定資産の取得による支出	△15,455	△4,996
投資有価証券の取得による支出	△22,128	△12,740
差入保証金の差入による支出	△31,340	△21,205
差入保証金の回収による収入	7,518	12,265
保険積立金の積立による支出	△15,254	△14,334
保険積立金の解約による収入	27,412	—
長期前払費用の取得による支出	△7,611	△5,046
その他	—	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,988	△102,201
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△150,000	△60,000
長期借入れによる収入	350,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△458,800	△190,633
リース債務の返済による支出	△6,308	△6,308
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△68,569	△56,867
財務活動によるキャッシュ・フロー	△333,677	△63,810
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△233,975	29,155
現金及び現金同等物の期首残高	1,971,839	1,737,863
現金及び現金同等物の期末残高	1,737,863	1,767,019

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、流動資産の「繰延税金資産」が46,733千円減少し、投資その他の資産の「繰延税金資産」が2,438千円増加しております。また、流動負債の「その他」に含まれていた「繰延税金負債」が48千円、固定負債の「繰延税金負債」が44,247千円減少しております。

なお、同一納税主体の繰延税金資産と繰延税金負債を相殺して表示しており、変更前と比べて総資産が44,295千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2017年8月21日 至 2018年8月20日)

当社グループは「サプライ事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2018年8月21日 至 2019年8月20日)

当社グループは「サプライ事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2017年8月21日 至 2018年8月20日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 本邦以外の外部顧客への売上高がないため該当事項はありません。

(2) 本邦以外に所在している有形固定資産がないため該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため記載していません。

当連結会計年度(自 2018年8月21日 至 2019年8月20日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 本邦以外の外部顧客への売上高がないため該当事項はありません。

(2) 本邦以外に所在している有形固定資産がないため該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため記載していません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループは、サプライ事業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2017年8月21日 至 2018年8月20日)	当連結会計年度 (自 2018年8月21日 至 2019年8月20日)
1株当たり純資産額	517円40銭	536円30銭
1株当たり当期純利益	30円44銭	37円78銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (2018年8月20日)	当連結会計年度 (2019年8月20日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計金額(千円)	2,960,666	3,068,831
普通株式に係る純資産額(千円)	2,960,666	3,068,831
普通株式の発行済株式数(株)	5,725,000	5,725,000
普通株式の自己株式数(株)	2,861	2,864
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	5,722,139	5,722,136

2 1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2017年8月21日 至 2018年8月20日)	当連結会計年度 (自 2018年8月21日 至 2019年8月20日)
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	174,184	216,237
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	174,184	216,237
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数 (株)	5,722,139	5,722,136

(重要な後発事象)

該当事項はありません。